

ID @PATIENTID
氏名 @PATIENTNAME

No.33人工膝関節置換術を受ける患者さんへ

経過					
達成目標	手術の理解ができる	手術の理解ができる	安静が守れる	痛みを伝えることができる/傷口がきれい	
月日	入院日・手術前日	手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後1日目	
治療 処置	<ul style="list-style-type: none"> 現在使用している薬を入院時に看護師がお預かりします。すぐに取り出せるところにご用意ください。(目薬や貼り薬、塗り薬を含む) 抗凝固薬や抗血小板薬を飲んでいた場合は、手術のために引き続き中止します。 眠れないようでしたら、消灯までに看護師へお申し出ください。 	<ul style="list-style-type: none"> 6:00~6:30に指示薬のみ内服します。 ご自身の寝衣のまま手術室に行きます。 手術しない方の足に弾性ストッキングを装着します。 	<ul style="list-style-type: none"> 傷口近くから血液が溜まらないようにするための排液用チューブが入ってきます。 尿道に管が入ってきます。術翌日、術翌々日を目安に車椅子に乗れるようになったら抜去します。 背中から持続的に痛み止めの薬が投与される場合があります。痛みがあるときは痛み止めを使うことができます。看護師までお知らせください。 酸素マスクは指示があるまでつけておきます。 血栓予防のためフットポンプを足に装着します。 手術した方の足を挙上し、膝を冷やします。 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴終了後、点滴の針は抜きます。 創部の周囲は熱を持ちやすいため、退院するまではできるだけ足を挙上し、膝を冷やしてください。 	
検査 測定	<ul style="list-style-type: none"> 毎日体温、脈拍、血圧などの測定を行います 入院後に採血を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室に行く前に検温を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 病室に戻ってから早朝まで、看護師が適宜検温をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 採血を行います。 	
入院 生活	食事	<ul style="list-style-type: none"> 21時以降食事をすることが出来ません。 飲水は別途指示が出ます。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き食事は出来ません。 飲水は別途指示が出ます。 洗面やうがいを行うことが出来ます。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後も禁食です。 飲水は酸素終了後、または医師の指示が出てから可能になります。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝から食事が開始になります。
	活動	<ul style="list-style-type: none"> 活動に制限はありません。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術後はベッド上安静です。 体の向き調整は看護師がお手伝いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 翌日より安静度に制限はありません。
	清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴を行うことが出来ます。 爪を切り、ジェルネイル・マニキュアは落としてください。 		<ul style="list-style-type: none"> 体を拭き、寝衣に着替えたり、日常のお手伝いをします。 	
リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> ☆ベッドで動かないことで血栓ができてしまう恐れがあります。予防のために両方の足首を曲げ伸ばしする運動をしましょう。 			<ul style="list-style-type: none"> 理学療法士がベッドサイドでリハビリを行います。 状態によって、車椅子、歩行練習も行います。 	
説明 指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院日までに主治医から手術の説明があります。 同意書はサインをして看護師にお渡しください。 看護師より入院生活や手術前後の生活、注意事項についての説明があります。 薬剤師より内服薬、点滴について説明があります。 医療福祉相談室のソーシャルワーカーと面談することが出来ます。リハビリのための転院や経済面など相談希望の方は早めに看護師へお伝えください。 前開きの寝衣(レンタル可)、テープ式オムツ3枚をご準備お願いします。 手術後の飲水の為にストロー又は吸い飲みをご準備お願いします。 弾性ストッキングのご準備をお願いします。サイズは入院時に看護師が計測してお伝えします。 	<ul style="list-style-type: none"> 入れ歯、湿布、ネックレス、指輪、ウィッグなど身につけているものはすべて外してください。 金庫の鍵は付き添いの方が、担当看護師にお預けください。 手術室まで眼鏡を装着できます。ケースをご用意ください。 	<ul style="list-style-type: none"> ご家族は原則、手術室前の控え室か病棟でお待ちください。 術中、術直後は連絡が取れるようにしてください。 手術後、ご本人やご家族へ医師より手術について説明を致します。 		

※状態に応じて予定が変更になる場合がございます。ご不明な点はお尋ねください。この用紙は入院時お持ちください。

月日		～		～		
経過	術後2日目	術後3～6日目	術後7日目	術後8～13日目	術後14日目	術後15～退院 (術後3週目)
達成目標	車椅子に座ることができる	車椅子で活動ができる	歩行器歩行ができる	歩行器歩行ができる 杖歩行の訓練が開始できる	歩行器歩行ができる	歩行器歩行ができる
治療 処置	<ul style="list-style-type: none"> ・排液用チューブを抜去します。 (医師の判断で抜去するため日程は前後します。) ・背中に入っている痛み止めの管を抜きます。 					<ul style="list-style-type: none"> ・医師の指示により、退院日またはリハビリ病院への転院日が決まります。 
検査 測定		<ul style="list-style-type: none"> ・術後3日目に採血を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・採血を行います。 ・レントゲンがあります。 		<ul style="list-style-type: none"> ・採血を行います。 ・レントゲンがあります。 	
入院生活	食事					
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・車椅子の乗車も可能です。 		<ul style="list-style-type: none"> ・歩行器で活動することができます。 		<ul style="list-style-type: none"> ・T字杖歩行で活動することができます。
	清潔		<ul style="list-style-type: none"> ・術後3日目以降、傷口に防水ガーゼを貼ってシャワーに入ることができます。最初は看護師がお手伝いします。 		<ul style="list-style-type: none"> ・T字杖歩行の練習を開始します。 	
リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> ・状態によって、リハビリセンターでのリハビリを開始していきます。 					
説明 指導					<ul style="list-style-type: none"> ・退院の手続き、概算、外来受診について看護師より説明があります。 ・退院に関して不明な点があった場合は医師、看護師、理学療法士、薬剤師などにお尋ねください。 ・退院の際に必要な薬などの希望がある場合は、お知らせください。 	
					<ul style="list-style-type: none"> ★退院後の生活について ①次回外来までに発熱、創部が赤くなる、出血や浸出液が認められる場合は、連絡の上必要時受診してください。 	

※状態に応じて予定が変更になる場合がございます。ご不明な点はお尋ねください。この用紙は入院時お持ちください。